

# 質 問 回 答 書

2021 年 12 月 8 日

「スリランカ国気象レーダー活用による気象観測及び予警報能力強化プロジェクト」

(公示日:2021 年 11 月 24 日/調達管理番号:21a00832)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p26 第3章 特記仕様書案 第7条 業務の内容 【第2フェーズ:技術協力事業本体に関する業務内容】 (2)本邦研修の実施	本邦研修を2022年度、2023年度に各2回ずつ実施する予定との記載がありますが、少人数の気象局から一度に来日できる人数に限度があるため、同じ研修を2回実施するのか、もしくはテーマ1、テーマ2など、別の研修内容を提案すべきなのかお示し下さい。	2つのテーマについて、2022年度と2023年度に各テーマ1回ずつ行うことを想定しています。各テーマともに1年目は基礎編、2年目の研修は発展編というように、同じ分野ではありませんが内容を差別化することを想定しています。(合計2テーマ×2回) なお、研修内容は、詳細計画策定段階で検討するため、プロポーザル段階では内容の詳細に係る提案は求めません。
2	p32-33 第4章 業務実施上の条件 (6)その他留意事項 1)プロジェクトのスケジュールについて	気象レーダーの完工時期が後ろ倒しとなり、詳細計画策定段階で、本プロジェクトの全体工程を検討することが記載されていますが、プロポーザル作成に当たって、レーダーデータが利用できる時期はいつ頃を想定すればよろしいでしょうか。	完工時期について、現時点で明確に提示できず恐縮ですが、仮に完工が当初予定より1年遅れると想定した場合、第3年次の第4四半期以降にレーダーデータが活用出来る想定となります。技プロの全体期間に関しては、レーダーデータを十分に利用できる期間を確保できるよう、詳細計画策定段階で検討することとします。

以上